

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第29主日 29th Sunday in Ordinary Time (C)

人の子が来るとき、果たして地上に信仰を見いだすだろうか(ルカ 18 : 8)

When the Son of Man comes, will he find faith on earth? (Lk18:8)

134-0083 東京都江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



本日の行事：交換ミサ 酒井神父様 (小岩教会)

ロザリオ月(10月)のスケジュールOctober Month of the Rosary

10月20日(苦しみ) 松江・船堀、江東

福音宣教の為に

カ 322 番

10月27日(栄) 行徳・市川・浦安

50周年を迎えた葛西教会の為に

典 407 番

* 起立して聖歌1番を歌い、その間マリア様に献花しろうそくに灯をつける。歌い終わったら着席

* ロザリオの祈りが終わったら起立して聖歌2番を歌います。

創立50周年記念事業第10期(1月~9月)献金報告

2018年第10期報告(2019年9月末現在)

申込者数: 107名(目標: 200名)

献金合計: 2,616,000円(目標: 3,000,000円) 1期

からの合計は28,409,446円(目標30,000,000円)

です。献金はしばらくの間受付けていますので、ご協力をお願い致します。

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第4日曜日のミサ後、小聖堂で行っています。次回は10月27日です。

(宣教部: シスター植木)

50周年ロザリオの祈りの報告(2018年分)

9月は2名17環です。累計で70名1,822環です。2013年からの累計では14,259環になりました。(50周年委員会)

ウルスラ修道会でのミサ

10月はお休みになります。次回は11月21日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をを一緒に! 皆様ご参加下さい。

共同祈願の祈り

神は信じる者の願いを
聞き入れてくださる。

これからの予定

10月27日(日) International Food Day

11月04日(日) 物故者追悼ミサ 10:00~

11月10日(日) 七五三のお祝い 教会委員会

台風 19 号災害 緊急募金 受付け開始

郵便振替番号 00170-5-95979

加入者名 宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン

通信欄に「台風 19 号災害」と明記

『年間第 29 主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (18 : 1 - 8)

〔そのとき、〕イエスは、気を落とさずに絶えず祈らなければならないことを教えるために、弟子たちにたとえを話された。

「ある町に、神を畏れず人を人とも思わない裁判官がいた。ところが、その町に一人のやもめがいて、裁判官のところに来ては、『相手を裁いて、わたしを守ってください』と言っていた。裁判官は、しばらくの間は取り合おうとしなかった。しかし、その後考えた。『自分は神など畏れないし、人を人とも思わない。』

しかし、あのやもめは、うるさくてかなわないから、彼女のために裁判をしてやろう。さもないと、ひっきりなしにやって来て、わたしをさんざんな目に遭わすにちがいない。』それから、主は言われた。「この不正な裁判官の言いぐさを聞きなさい。まして神は、昼も夜も叫び求めている選ばれた人たちのために裁きを行わずに、彼らをいつまでもほうっておかれることがあろうか。

言うておくが、神は速やかに裁いてくださる。しかし、人の子が来るとき、果たして地上に信仰を見いだすだろうか。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (18 : 1-8)

Pray continually and never lose heart

Jesus told his disciples a parable about the need to pray continually and never lose heart. “There was a judge in a certain town” he said “who had neither fear of God nor respect for man. In the same town there was a widow who kept on coming to him and saying, ‘I want justice from you against my enemy!’ For a long time he refused, but at last he said to himself, ‘Maybe I have neither fear of God nor respect for man, but since she keeps pestering me I must give this widow her just rights, or she will persist in coming and worry me to death.’”

And the Lord said, “You notice what the unjust judge has to say? Now will not God see justice done to his chosen who cry to him day and night even when he delays to help them? I promise you, he will see justice done to them, and done speedily. But when the Son of Man comes, will he find any faith on earth?”

This is the Gospel of the Lord

【ともに喜びをもって福音を伝えるための祈り】

喜びの源である神よ、

あなたは、御子キリストを遣わし、

その受難と復活を通して、救いに導く喜びの福音を

この世にもたらしてくださいました。

また、あなたは、キリストの後に従う働き手を通して、

諸国の民に福音を告げ知らせ、どんな逆境にあっても、

キリストを信じる人々の喜びを支えてくださいました。

さまざまな困難に直面している現代社会の中で、

人々の救いに奉仕する教会を顧みてください。

キリストの救いの喜びを

新たな熱意、手段、表現をもって伝えることができるよう、

私たちを聖霊によって強めてください。

私たちの主イエス・キリストによって。

アーメン

福音宣教の為の特別月間（2019年10月）